

承認	会長	書記	書記	事務局長

議事録

第2回常任理事会（民生委員児童委員協議会連合会との懇談会）を開催しましたのでその内容を報告致します。

平成30年6月22日

松阪市自治会連合会 事務局

日時	平成30年6月19日（火） 13:30～15:30	場所	橋西地区市民センター 大会議室
参加者	小山、山本、水谷、田上、松本、三室、朽木、池田、若山、梶間 以上10名 民生委員児童委員協議会連合会：中山、大戸、中村、濱田、前川、渡邊、坂口、浅井、松尾、高橋、田中、上山、堤 以上13名 健康福祉部3名、企画振興部1名、事務局2名		
<p>1. あいさつ・・・松阪市民生委員児童委員協議会連合会会長－中山 清治 松阪市自治会連合会会長－小山 利郎</p> <p>2. 自己紹介</p> <p>3. 懇談会</p> <p>○堤理事にコーディネーターを依頼。 ①民生委員児童委員一斉改選及び欠員地区について ②民生委員児童委員の活動について ③自治会との連携について</p> <p>堤：来年度に民生委員の一斉改選を控える中で、自治会連合会との連携や協力関係を築いていくためには、今日のこの懇談会は非常に貴重な場であると考えている。 まずは、民生委員の位置付け等についての説明を事務局よりお願いしたい。</p> <p><民児連事務局（市地域福祉課）説明></p> <p>堤：具体的な活動内容の説明をお願いしたい。 大戸：地域で高齢者や児童の相談等に応じた後、関係機関に繋ぐ役割を担っている。 渡邊：昨今は社会福祉協議会や地域包括支援センター、また特にまちづくり協議会との関係が密になってきている。地域の中で民生委員の位置付けや民生委員の役割といったものの整理が必要になってきている。 上山：地区民協の会長として特に感じたことであるが、地元での民生委員活動が本来の責務であるがそれ以外の活動業務が非常に多い。自治会の方々も民生委員のみだけでなく協力いただける部分は民生委員に替わって担っていただき、是非、民生委員の味方になっていただきたい。 堤：地域社会での自治会と民生委員との連携という部分についての現状はどうか。 山本：行事の内容によって要請するスタッフも工夫することで、民生委員だけに負担が掛からないように配慮はしているつもりである。自治会長も充て職が多く、民生委員と同じく負担が重いと感じている。また、民生委員に対して普段感じていることは、市の仕事を民生委員がお手伝い程度の感覚ならよいが、現状は市の仕事を民生委員が行い、それを市がお手伝い程度と感じており大変そうだなと感じている。 朽木：自治会長の仕事も非常に充て職や遅い時間の会議が多い。高齢の方も多くいる中で非常に頑張ってもらっていると考えている。行政は仕事を降ろしてくるばかりである。お互いボランティアでもあることから、もう少し気楽にできる環境になれば良い</p>			

若山：地域の民生委員から防災台帳として作成している台帳のデータを提供してほしいとの申し出があったが、問題はないのか？

中山：提供先や目的に応じて、本人の個人承諾が取れていれば大丈夫だと思う。

若山：今日の会議を通じて自治会と民生委員の連携が大事なことがわかった。将来を見据えると地域の在り方について考えていく必要が自治会としてもあることから、今後、地域での交流の場を設けていきたい。

梶間：個人情報保護法の順守は理解しつつも、「本当に今の世の中それでよいのか」との思いもある。そこで、民生委員の活動については、早速勉強する必要があるなど感じた。地域における支援が必要な方に対しては、関係者の連携が重要であり一丸となって連携していきたい。

浅井：地区民児協の会長をしているが、地区では定期的に研修会を行っている。その際には再三、個人情報の流出には配慮するよう注意している。別の話になるが、各種の地区民生委員の活動に参加してもらえない人がいる。理由を聞くと、自治会長からは名前貸しだけでそんなに活動があるとは聞いていないとの意見がある。是非、民生委員への就任依頼の際には正確な活動内容と事業への参加の周知をお願いしたい。

小山：とにかく、そういう話しになりがちだが、今後は気を付けていくようにする。

山本：民生委員の就任依頼に行った際に、一旦、引き受けた人が活動内容を伝えた途端に断られたケースもあった。頼みに行く側にも事情があることも理解してほしい……。

池田：民生委員の持っている情報は自治連合会長位は知っておくべきなのかどうか？

堤：主任児童委員の立場では児童虐待やDV等の情報を知ることがある。やはり他人には喋れないと思う。

池田：事情により喋れない内容があることは理解するが、民生委員が地域に不在の際、自治会長も情報を知らないケースが出てくる。その場合市は対応してくれるのか。

市（上西）：現状の市の対応としては、高齢者実態調査の情報に基づき、市の方から相手の方に連絡を取り承諾を取ったうえで、連絡先の必要な方に伝える形をとっている。

堤：個人情報の扱いについて、いろいろと議論いただいた。特殊詐欺や名簿の販売等の問題で問題提起がされている。また、各種の会合等で議論いただければと思う。今後とも、地域で一緒に活動していく必要があると思われることから、交流を図って頂きたいと思う。それでは最後に、閉会の挨拶をお願いしたい。

大戸：大変忙しい中を、長時間にわたり活発に貴重な意見交換ができたことで、双方が理解し合えたこともたくさんあったように思う。地域の福祉を支えていくためには、民生委員だけでなく自治会をはじめとする地域の方々の協力が不可欠である。どうか、今後の一斉改選にあたっては協力のお力をぜひお願いしたい。本日はありがとうございました。

以上